

①  
小銭を貯めて1億円!  
Many a Little Makes  
a Mickle!

【小運大成】 諸君は毎日スーパーマーケットを利用してはいるだろうが、商品のグラム数とトータルコストから割り出す単位価格をアタマのなかで、サーツと計算する人は、果たしてどれくらいいるだろうか。まずいないだろう。スーパーでは200円のおくせに、198円といったトリッキーな値段をつけて、客の方もそれにすっかり慣らされている。

家計経済を堅実にやる第一歩は、この「トリッキー・プライス」に騙されないことだ。

肉でも魚でも野菜でも、まず、高いな、と思つたら、買うな。買わずに献立をがらりと変えて、定番にもどす。たとえば早い話、ムニエルの材料を買いに行つて、高ければ、急ぎよ肉じゃがに変える。じゃがいもは、大量販売でやすい農家直結の八百屋で。肉の量は少ななくていい。牛は今までの半分でも、安い豚肉、鶏肉とまぜれば、けっこういける。それで500円の得。しらすき一つ、焼き豆腐一つでも、50円はちがう。細々した物すべてで、2500円は違つてくる。ビールはビール腹になるともてないわよ、のセリフで量を減らす。ワインは800円の品から500円の無添加メーカー一品に。

このひねり出して、月々3万。年間36万。10年で360万。30年でなんと1千万である。もちろん、何となく財布に入れたままだと、ほかで消える。積立預金の箱に入れる。

さいきん、卸売り価格による量販点「コストコホールセール」(<http://www.lionis.co.jp/shops/costco/costco.htm>) がいよいよ日本に上陸し始めた。ここでは、肉、果物、野菜はじめ、洗剤、衣料、日常雑貨から冷凍冷蔵庫にいたるまで、大量に買えば卸売り価格で提供してくれる。これなどを利用、食い延ばして暮らせば、小銭は3〜5割も得をする。

一月3万は軽くセイビングできる。うちはもつと大規模。3万だなんて、あははと言う人は月々6万を目標にやりなさい。30年で2千万貯まるから、これは大きい。

スーパーでは、レジに並ぶ前、ほんとうにムダ買いをしてないか、点



昔「勇者のみ佳人を得る」  
今「金持ちのみ愛人を得る」